

# 第3回 農の風景育成ワークショップ

日時：2022年10月29日（土）14：00～  
場所：鹿骨小学校 体育館

## 1. 本日のワークショップの流れ

- 14：00 開会
- 14：10 テーマ別検討会の報告（全体）
- 14：30 グループワーク①
- 14：55 グループワーク整理（ファシリテーター）
- 15：10 席替え（興味のあるテーマ検討グループに移動）
- 15：15 グループワーク②
- 15：45 発表
- 16：00 閉会

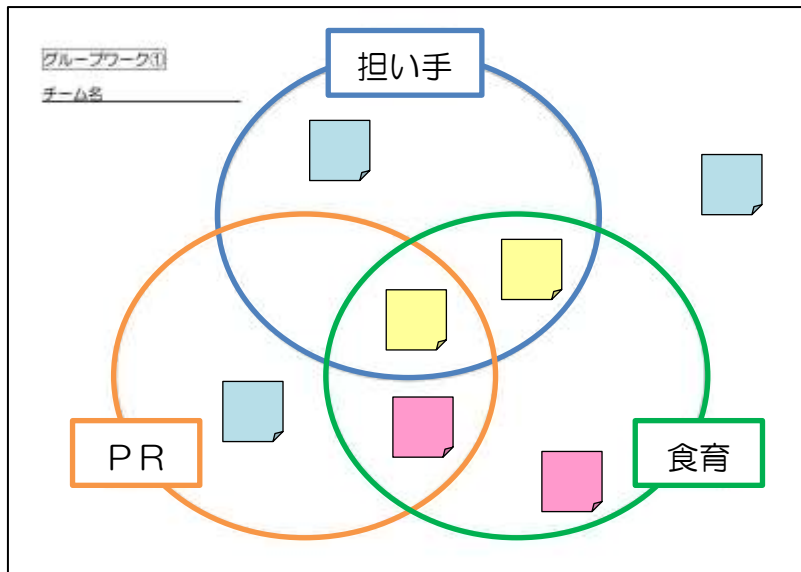


ファシリテーター  
鈴木 亮平さん



## 2. グループワーク①

◆テーマ別検討会の報告を受け、自由に意見を出し合います。



思った事・感じた事をふせんを使ってどんどん書き出しましょう！  
3つのテーマにまたがる事や、どれにも当てはまらないことでもOKです！



## 3. グループワーク②

◆グループワーク①で出た意見を共有し、テーマ検討の内容を深堀します。

## 4. 発表

◆意見交換で気づいたことや、今後の意気込みなどをテーマ毎に発表しましょう！



<今後のワークショップの予定>

第4回 12月4日 活動計画書の作成

## <PR>展開プログラム検討案

### ◆鹿骨地区の農地にPR看板（POP）設置

→生産している農作物や直売日の表示、農家のデフォルメイラスト等を記載したPR看板（POP）を目立つ場所を中心に段階的に設置する（希望農家対象）。

### ◆区の農業PRキャラクター等を描いた工事壁の設置

→鹿骨地区の小中学生等に区の農業応援キャラクターや農作物を描いてもらい、区内の工事現場で使用されている工事壁に設置し農業のPRを図る。

### ◆区内出身の芸能人等と協力したPR活動

→江戸川区に關係する芸能人やスポーツチーム・YouTuber等にSNSや区の広報に出演してもらい、区内農業や農作物のPR活動をしてもらう。

### ◆移動販売車を利用した地元の野菜・花の直売

→JAの移動販売車を活用し、地元産の新鮮野菜や花を販売する。

## <食育>展開プログラム検討案

### ◆小松菜力における区内の農家特集

→小松菜力で毎年地区ごとの農家さんを紹介と、その中の一人を深掘したインタビュー記事を掲載し、区内全域の農家を数年かけて紹介する。

### ◆鹿骨紹介チラシの作成

→農の風景育成地区となる鹿骨の歴史や産業の特徴、地区内の農家の紹介などを、篠崎高校や共育プラザなどと連携し、読み手目線に立ったチラシを作成する。

### ◆なごみの家子ども食堂によるフードロスお助け隊

→できすぎて収穫しきれず破棄される野菜や、収穫時期に未成熟で取り残された野菜を生活困窮世帯への配布や子ども食堂で活用し、食材への関心を高める。

### ◆育てて食べる子ども食堂

→不耕作農地など活用して野菜を育てる過程を子どもが体験できる機会を作り、自分達で作った野菜を食べることで生産者への感謝や食材への関心を高める。

## <メモ>